

1. UD合同点検・UDパートナー会議

1 概要

- ユニバーサルデザインのまちづくりパートナー（以下、「UDパートナー」という。）を障がい者団体等からの推薦や、区民から公募し、区施設や道路、公園などを点検していきます。点検の際に出た意見を「おおたユニバーサルデザインのまちづくりパートナー会議（以下、「UDパートナー会議」という。）」にて共有し、施設等の整備に継続的に活かせるよう取り組んでいます。
- **令和5年度は6か所を点検し、UDパートナー会議を3回実施しました。**

※ 令和5年度UDパートナー（約40名）内訳

障がい当事者、大田区手をつなぐ育成会、大田区重症心身障害児（者）を守る会、精神障害者家族会、高齢者見守りネットワーク、男女平等推進団体、公募 等

2 UD合同点検実施場所

番号	点検場所	開催日	参加者数
1	蒲田駅南口駅前小広場	令和5年6月13日（火）	22名
2	（仮称）大田区西蒲田七丁目複合施設 （図面点検）	令和5年8月31日（木）	11名
3	萩中公園西側道路	令和5年9月29日（金）	6名
4	大田区立東調布中学校及び地域図書館 （図面点検）	令和5年10月23日（月）	6名
5	ねがた桜みち	令和5年11月13日（月）	6名
6	大田区立赤松小学校及び北千束二丁目複合施設	令和5年12月18日（月）	8名

3 UDパートナー会議

回	報告案件	開催日	参加者数
第1回	◎UDパートナー研修	令和5年5月15日（月）	26名
第2回	・蒲田駅南口駅前小広場 ・（仮称）大田区西蒲田七丁目複合施設 ・萩中公園西側道路	令和5年12月22日（金）	20名
第3回	・大田区立東調布中学校及び地域図書館 ・ねがた桜みち ・大田区立赤松小学校及び北千束二丁目複合施設	令和6年2月21日（水）	21名

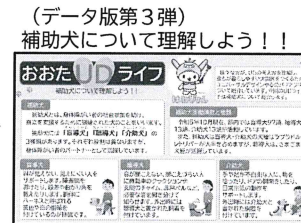
2. 「心のバリアフリーハンドブック」の配付

- 日常生活の中にあるさまざまな不自由さや障がいに対する理解をふかめ、ユニバーサルデザインの考えによるまちづくりを進めるため「知ることからはじまるユニバーサルデザインまちづくり心のバリアフリーハンドブック」を作成しています。
- 毎年、区立小中学校（学校から指定された学年を対象）に心のバリアフリーハンドブックを配付する等、心のバリアフリーについて普及啓発をしています。
- **令和5年度は約10,000部配付し、普及啓発をしました。**



3. 「おおたUDライフ」の作成

- 日々の生活にユニバーサルデザインを取り入れ、参考としていただくため、ユニバーサルデザインに関する知識や区内で行われているさまざまな取り組みなどをまとめて紹介しています。
- **令和5年度はデータ版第3弾・第4弾を作成し、大田区ホームページ等で周知しました。**



4. 総合的な学習の時間における障がい理解学習の支援

- 障がい者関係団体が実施する区立小中学校の「障がい理解学習」等の支援をしています。
 - **令和5年度は47校（身体と知的で重複あり）で障がい理解学習の支援をしました。**
- ※ 実施団体
身体障がい理解 NPO法人 大身連 / 知的障がい理解 大田区手をつなぐ育成会
- ※ 実施実績（身体と知的で、学校の重複あり）

	身体	知的
小学校	21校	15校
中学校	7校	4校

5. 【区職員向け】心のバリアフリー研修

1 実施目的

障害者差別解消法や合理的配慮について、専門家からの講話を通じて、障がいや心のバリアフリーの理解を深め、参加した各職員がその後の円滑な窓口対応や施設等の整備等の業務に活かすことを目的としています。

2 研修概要

- (1) 日 時 令和5年5月15日(月) 14時00分から15時15分まで
※UDパートナー研修と合同実施
- (2) 対 象 ユニバーサルデザイン福祉のまちづくりを推進する部署
(施設整備課・施設保全課・都市基盤管理課・福祉管理課)に新たに配属された職員、新規採用職員及び受講を希望する職員
- (3) 受講者数 26人

3 研修内容・講師

講義「障害者差別解消法や障がいの社会モデルについて」
講師：松田 雄二 氏(東京大学大学院工学系研究科・准教授)

6. 【区職員向け】福祉理解スキルアップ講座

1 実施目的

- (1) 障がい当事者及びその関係者の声を直接聞き、日常生活での社会的障壁(生きづらさ)を感じる場面や必要とされる「合理的配慮」について知ることで、当事者(区民)の立場に立った窓口対応力の向上を図ります。
- (2) 障害者差別解消法の趣旨、区職員に求められる役割等を学びます。

2 研修概要

- (1) 日 時 令和5年10月25日(水) 9時30分から17時00分まで
- (2) 対 象 区職員(受講を希望する職員(全部署))
- (3) 受講者数 81人

3 研修内容・講師

- (1) 障がい当事者による講話
講師：大田区手をつなぐ育成会、大田区精神障害者家族連絡会
- (2) 講義「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」
(グループワーク・事例検討・講評)
講師：綿 祐二 氏(日本福祉大学福祉経営学部・教授社会福祉法人睦月会理事長)

7. 【区職員向け】採用2年目研修

1 実施目的

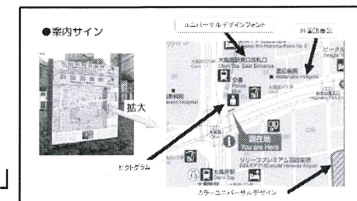
公務を遂行するうえで必要な福祉の知識を習得させ、区民にとって最も身近な公務員としての役割を再認識させます。

2 研修概要

- (1) 日 時 令和5年10月19日(木) 9時00分から17時00分まで
- (2) 対 象 採用2年目職員
- (3) 受講者数 164人

3 研修内容・講師

- (1) 講義「大田区のユニバーサルデザインのまちづくり」
講師：福祉管理課
- (2) 講義「ともに生きる社会の実現に向けて」
講師：宮澤 勇 氏(NPO法人大身連 理事長)
- (3) 障がい当事者による講話
講師：聴覚障がい当事者・視覚障がい当事者・肢体障がい当事者



「大田区ユニバーサルデザインのまちづくり」
講義資料から一部抜粋

8. 【地域向け】地域におけるユニバーサルデザイン実践講座

1 実施目的

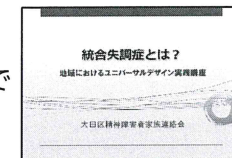
民生委員児童委員を対象として障がい当事者等による講話、車いすや白杖などの障がい体験及び支援の体験を通して、障がいに対する理解を深め、ユニバーサルデザインの考え方を理解し、相互扶助、コミュニティづくりの大切さ等を学ぶとともに、地域のコミュニティの強化及びユニバーサルデザインの普及・啓発につなげます。

2 研修概要

- (1) 日 時 令和6年1月16日(火) 13時00分から16時30分まで
- (2) 対 象 民生委員児童委員
- (3) 受講者数 33人

3 研修内容・講師

障がい当事者とその家族による講話と障がい疑似体験
講師：大田区手をつなぐ育成会、大田区精神障害者家族連絡会、
聴覚障がい当事者、肢体障がい当事者、視覚障がい当事者



障がい当事者及びご家族による講話レジュメから一部抜粋
(上：大田区精神障害者家族連絡会、下：聴覚障がい当事者)